

# L H R 学習指導案

日 時 令和6年1月24日(水) 1限目  
学 級 情報処理科3年4組  
場 所 3年4組教室  
授 業 者 慶 勇 樹

## 1 主題

コミュニケーションの重要性について

## 2 活動について

### ○単元観

学習指導要領に示されているホームルーム活動の2 内容 (2) ア「自他の個性の理解と尊重, よりよい人間関係の形成」にあたるものである。高校生活が残り数ヶ月となった生徒たちだが, 小集団での人間関係は築けているものの, クラス全体や, 関わりのない者とのコミュニケーションに苦手意識を持つ生徒が多い。

中央教育審議会では, 若者の現状としてコミュニケーション能力等職業人としての基本的能力の低下が指摘されている。しかし, 経済産業省が示している人生100年時代の社会人基礎力では, 求める3つの能力として「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」を挙げている。

このように, 社会が求める人材と, 現在の若者(生徒)の実態のギャップを改善するためにも, コミュニケーションの重要性を認識させるために, 本活動を設定した。

### ○生徒観

3年間同じクラスで, クラス内の人間関係は特に問題ない。しかし, 特定のグループ内での関わりが強く, クラス全体での話し合いに参加しない生徒や, 大人数でのコミュニケーションに対して苦手意識を持つ生徒がいる。

また, 自分の意見がはっきりと伝えられない生徒や, 困っているときに自ら「困っている」と周囲に伝えられず, 困り感を抱いている様子が見受けられる。

授業中のグループ学習を通して, 少しずつ話をすることに慣れてきているが, 他者との良好なコミュニケーションを図るにはどのようにすべきか再認識させる必要がある。

そこで, 今回のLHRでは「個で考える時間」と「ペアで話し合いをさせる時間」, さらに「タブレット端末を利用しインターネットで調べ, まとめる時間」の3つに構成し, 自らの意見を話し, 相手の意見を聞き, 互いの意見から1つの意見を作り出す工程を行うことでコミュニケーションの大切さを再認識させたい。

### ○指導観

「コミュニケーション」という言葉自体は聞いたことがある生徒も多いが, コミュニケーションの本質やどのようにしたらコミュニケーション能力が高まるのか, 自分が得意なコミュニケーション方法を考える機会はほとんどなかったため, コミュニケーションの重要性を理解させるとともに, どのようなコミュニケーションが自分たちにとって必要であるかを認識させたい。

## 3 ねらい

コミュニケーションの重要性を理解させ, 社会が求めるコミュニケーション能力を身に付ける方法について考えさせる。

#### 4 評価規準

よりよい社会生活を築くための知識・技能	集団の形成者としての思考力・判断力・表現力	主体的に人間関係をよりよくしようとする態度
<p>情報が氾濫し価値観が多様化している現代社会において、自己の個性や考え方を見つめることができる。</p> <p>コミュニケーション能力の種類や性質について理解し、場面や相手に応じた方法でコミュニケーションをとることができる。</p> <p>(ア)</p>	<p>人間関係をよりよく構築していくために自他を尊重し、認め合いながら支え合ったり補いあったりして協同している。(イ)</p>	<p>他者への思いやりを深め、ともに生きる人間として豊かに成長しようとする態度を身に付け、自己の個性を肯定的に捉え、自他のよさや可能性に気づき、協力し合える人間関係を築こうとしている。(ウ)</p>

#### 5 本時の実際

	時間	生徒の活動	指導上の留意点	評価方法
導入	2分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人としてどのような能力(力)が必要か考える。<b>個人</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の自分を想像させ、社会人としてどのような能力(力)が必要になるか考えさせた後に、数名に発表させる。</li> </ul>	(ア) 観察法
	3分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「社会人基礎力」について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人基礎力として「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」の3つがあり、これからの社会ではこの力が必要とされていることを理解させる。</li> </ul>	
	3分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業は「コミュニケーション能力」の高い人材を求めていることを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本経済団体連合会が行ったアンケート<sup>2</sup>によると、2018年まで16年連続で採用にあたって「コミュニケーション能力」を重要視していることを紹介する。</li> </ul>	
<p>本時の目標： コミュニケーションの重要性を理解し、コミュニケーション能力を身につける</p>				
展開	6分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コミュニケーション」にはどのような種類があるか考え、ワークシートへ記入する。<b>個人</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションとはどんなものがあるか考えさせる。言語コミュニケーションだけでなく非言語コミュニケーションもあることを理解させる。</li> </ul>	(ア) (イ) 観察法 ワークシート
	15分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コミュニケーション能力」を高めるためにはどのようなことに気をつけるべきかペアで考え、ワークシートへ記入する。<b>ペア</b> (話し合い後、タブレット使用)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めはペアで話し合わせ、その後にタブレットを使用し、コミュニケーション能力を高める方法を調べさせる。</li> </ul>	(ア) 観察法 ワークシート

<sup>1</sup> 経済産業省ウェブページより <https://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/index.html>

<sup>2</sup> 「2018年度 新卒採用に関するアンケート調査結果」一般社団法人 日本経済団体連合会 <https://www.keidanren.or.jp/policy/2018/110.pdf>

	9分	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合った内容をgoogleスライドに記入する。<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">ペア</span></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>googleスライドに入力させ、大型モニタを使用しながら入力状況を把握する。</li> </ul>	
	7分	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペアで話し合った内容を発表する。<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">全体</span></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表させる際には、なぜそう思ったのか理由まで発表させる。</li> </ul>	(ウ) 観察法
まとめ	5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近にコミュニケーションをとれる人から練習し、自分の意見を発信したり、相手の意見を受け取れたりすることが重要であることを理解する。</li> <li>本時の振り返りを行う (googleフォーム) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">個人</span></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な例をあげて、コミュニケーション能力を高めるための練習をするように指示する。</li> </ul>	(ウ) googleフォーム